

高南すくわく活動

テーマ:造形

高南保育園(豊島区)

活動② アーティストワークショップ2

園の行事で発表する絵本「めっくらもっくらどおんどん」の劇に取り組んでいる時期に2回目を実施。前回描いた布を使って、劇に出てくるマントとトンネルを制作する造形あそびを実施。あふとんに見立てていた布が2つに分かれるようになっており、白い部分を切って一人一つのマントに、黒い部分をつなげてトンネルにした。

環境をデザインする

- 準備した物 クレヨン、ゴム、フェルトシール、角材、園芸ポール

探究活動を実践する

- 活動内容
 - ①前日色を塗った布の白い部分を、95cmほどの正方形にカットした布を一人一枚配る。アーティスト「もっとすてきなマントにしたい、どうしたいかな?」子どもたち「カラフルにしたい!あんなに描きたい!しかくがほしい!」
 - ②一人ずつ、自分のマントにクレヨンで描いていく/マントの穴にゴムひもをとおして、かざる/モモンガになってまわり回る子どもたち。
 - ③アーティスト「肉トンネルをつくるよ!黒い部分を収めて貼り付け、大きな黒い布にする。つなぎ目にフェルトシールを貼って装飾しながら接着。
 - ④みんなで大きな布を切って、用意してあった骨組みにかけたら、トンネルの完成。トンネルをくぐって遊んで、終了。
- 子供たちの様子
 - 布のシワでクレヨンが引っかかることに気づいて片手でしっかり押さえて描く。指を細かく動かしてしっかりと塗り込め。
 - 9〜4本を一回口こきで描こうとしたがうまく色がつかず、1本ずつでトライ。腕を伸ばすか動かしたり、打ち付けるとよくに短い線を連続させたり、色と線が勢いよく生まれていくのを楽しんでた。
 - 「これはここ、これはあそこかなだ!」布に描かれていた色や形がイメージのきっかけになっていた。



振り返りをふまえた気づき

- 保育士から
 - ・これまでクレヨンを使う経験が少なかったし、布に描く難しさもあり、初めは戸惑っている姿もあったが、それぞれが工夫しながら自分で描き方を発見していく様子が見られた。
 - ・マントを付けると一瞬でモモンガになって、走り回る子どもたちの姿があった。自然な表現を劇にも活かしていきたい。
 - ・黒い布をつなげてフェルトシールをはっていく工程では、大人の予想よりも、布のつなぎ目にシールを貼って接着するとうい意図を理解して、声を掛け合って集中してつなぎ目に貼っていたが、大きな布が出来上がると、前回の遊びを思い出して喜んで中に入っていたようだった。
 - ・造形物を今後の劇あそびでも使いながら次につなげていく予定。

テーマ:造形

高南保育園(豊島区)

テーマを設定する

1年より本園では、cmの取り組みを2年間やるグループ活動に造形グループを組み、1年間の計画を立てました。の素材を使って作ってみようの絵具を使って描いたり、表現したい色もある。いろいろなものをクレヨンで描く計画を立てた中で、造形活動を企画も子どもも楽しんで取り組めるように、造形活動(造形アソビ)の計画を立てた。

活動① アーティストワークショップ1

大きな布に絵の具を使って自由に描く活動

環境をデザインする

- 準備した物 布5枚、アクリル絵の具、容器、刷毛、ホール全面養生

探究活動を実践する

- 活動内容
 - ①絵本「もりのあふとん」の読み聞かせ
 - ②大きなお布団が5枚。あふとんに入って寝たり、遊んだり。
 - ③アーティスト「グループに分かれてあふとんをカラフルにしてみようと思いたす。」えのくが配られたら、くぐる姿を。
 - ④あふとんに刷毛でえのくをぬる/途中で白を混ぜて色のトーンを変える/スポンジや綿管でスタンプをペタペタ身体にえのくをぬった。えのくの上を歩いたり、自由にぬって、あそんで、終了
- 子供たちの様子
 - 刷毛を大きく動かして、ぬりぬりべたべた。色を重ねてみよう。「あしむらぎになった!」夕焼けおそろいの!」「ここはソーダのいろ!」「Oちゃんのどくつくいた!」など色の変化や景色への気づきがあった。
 - えのくの上を歩いてみると...ぬるると滑って、おっと!1足の脚に感じる感触が他の絵の具の場所とちがうことに気づいて「ここ、すごい!」「あしのあと、つくいたよ!」よく見るといろいろな色がくわけている。自分の足のうらも見てみると「うわ!いるがいっぱい!」

活動スケジュール(3歳児クラス)

活動内容	実施日	時間/回数	人数/回数
① アーティストワークショップ1 講師:小村幸(造形教室「南草豆」主宰)造形ワークショップアドバイザー1名	86.10.17 (木)	45分程度	20人
② アーティストワークショップ2 講師:小村幸(造形教室「南草豆」主宰)造形ワークショップアドバイザー1名	86.11.15 (金)	50分程度	20人
③ 保育園活動①② 4・5歳児朝活動 ④ 2歳児朝活動	①11月2月 ②2月	30分	コーナーで10人くらい



振り返りをふまえた気づき

- 保育士から
 - ・大きな紙に絵の具で描く活動をした後で、外部講師による布に描く活動をしたことで、ほとんどの子が触ることなく勢いよく描いていた。紙に描いたときの経験から、自分の手足に塗ったりする姿が見られた。
 - ・結果の上を滑ったり、同じ場所をくぐるのと大きく塗り替えて、ぬる行為自体を楽しめると、身体を使って感触を楽しめ七菜も見られた。
 - ・言葉の発達早い子は「空の色、ソーダの色、むらさき、ピンク」など発見した色や色のイメージの発語があり、イメージの広がりがあった。